

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	この項目については、運営推進会議時に、いつも民生委員氏と話をしている。地域の方々に『この施設に、こういう方々がいらっしゃる』という事を知って頂き、災害発生時に協力を仰ぐ必要があるが、自治会や、その防災部会への繋ぎが遅々として進まない。	自治会や防災部会への参加が叶い、地域の防災訓練やイベントに参加したり、当施設の防災訓練などに地域の方々が参加され、当施設の事をもっと広く知ってもらおう。	まずは、災害時のマニュアル作成。形だけではなく、有事に即した、当グループホームに適した避難訓練を試みる。母体の『介護福祉施設』に自治会への働きかけをお願いしている。また、地域の防災訓練がある時には、直接出席させてもらおうお願いを試みる。	12ヶ月
2	2	入居者が地域とつながりながら暮らし続けられる様、事業所が地域とつながりを持つ必要がある。	当施設の事を地域の方々にもっと広く知ってもらう為に、積極的に地域のイベントにも参加できる。	地域のイベントの予定を知り、参加を検討する。門扉の花壇に、花を咲かせ地域の方々に楽しんでもらう。	6ヶ月
3	11	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聴く機会を設ける必要がある。	運営者や管理者は、職員が意見や提案を言いやすい雰囲気を作る様努める。	運営者が開催する定期的な会議に、今まで通り参加する。定期的な会議への参加を機会に、職員の意見や提案を運営者に伝え、反映させる努力をする。	12ヶ月
4	1	介護スタッフは、誠実にまじめに入居者への介護に取り組んでいるが、当事業所の理念を熟知しておらず、緊張の為調査員に言えなかった。	事業所理念を理解し、緊張時もしっかり伝える事が出来る。	日々使用する『介護記録』の表紙に、理念を貼って馴染んでもらう。	12ヶ月
5	4	『運営推進会議議事録』を各スタッフに回覧しておらず、会議で出た意見や検討すべき事柄についてスタッフへの周知が必要。	運営推進会議の内容について、スタッフも知る事が出来、入居生活者へのサービス向上につなげる事が出来る。	さっそく、回覧の為の議事録つづりを作り、会議が終わると、皆に見てもらっている。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。